

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和6年10月11日(2024.10.11)

【公開番号】特開2023-38626(P2023-38626A)
【公開日】令和5年3月17日(2023.3.17)
【年通号数】公開公報(特許)2023-051
【出願番号】特願2021-145440(P2021-145440)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和6年10月3日(2024.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特別識別情報の可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

表示手段において、特別識別情報の可変表示に対応して複数の装飾識別情報の可変表示を行うことが可能な可変表示実行手段と、

複数の装飾識別情報の可変表示結果として特定表示結果が表示されたときに、前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、

装飾識別情報を所定の組み合わせで仮停止させるリーチ態様とした後に、前記有利状態に制御されるか否かを報知する所定演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されることを示唆する特別予告演出を実行可能であり、

前記表示手段は、

前記所定演出が実行されるときに、所定表示を表示可能であり、

前記特別予告演出が実行されるときに、特別表示を表示可能であり、

前記所定表示を表示するときに、該所定表示の少なくとも一部を模した複数の所定関連表示を表示可能であり、

前記特別表示を表示するときに、該特別表示の少なくとも一部を模した複数の特別関連表示を表示可能であり、

40

前記特別関連表示の表示数の方が、前記所定関連表示の表示数よりも多く、

前記所定表示は複数種類あり、

複数種類の前記所定表示のうち第1の前記所定表示が表示されたときに表示される前記所定関連表示と、複数種類の前記所定表示のうち第2の前記所定表示が表示されたときに表示される前記所定関連表示とで、表示されたときの態様が異なり、

前記所定関連表示は第1所定関連表示と、前記第1所定関連表示とは態様が異なる第2所定関連表示と、を含み、

前記特別関連表示は第1特別関連表示と、前記第1特別関連表示とは態様が異なる第2特別関連表示と、を含む、

ことを特徴とする遊技機。

50

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

（１）特別識別情報の可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

表示手段において、特別識別情報の可変表示に対応して複数の装飾識別情報の可変表示を行うことが可能な可変表示実行手段と、

複数の装飾識別情報の可変表示結果として特定表示結果が表示されたときに、前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、

装飾識別情報を所定の組み合わせで仮停止させるリーチ態様とした後に、前記有利状態に制御されるか否かを報知する所定演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されることを示唆する特別予告演出を実行可能であり、

前記表示手段は、

前記所定演出が実行されるときに、所定表示を表示可能であり、

前記特別予告演出が実行されるときに、特別表示を表示可能であり、

前記所定表示を表示するときに、該所定表示の少なくとも一部を模した複数の所定関連表示を表示可能であり、

前記特別表示を表示するときに、該特別表示の少なくとも一部を模した複数の特別関連表示を表示可能であり、

前記特別関連表示の表示数の方が、前記所定関連表示の表示数よりも多く、

前記所定表示は複数種類あり、

複数種類の前記所定表示のうち第１の前記所定表示が表示されたときに表示される前記所定関連表示と、複数種類の前記所定表示のうち第２の前記所定表示が表示されたときに表示される前記所定関連表示とで、表示されたときの態様が異なり、

前記所定関連表示は第１所定関連表示と、前記第１所定関連表示とは態様が異なる第２所定関連表示と、を含み、

前記特別関連表示は第１特別関連表示と、前記第１特別関連表示とは態様が異なる第２特別関連表示と、を含む、

ことを特徴とする。

10

20

30

40

50